

# 事後評価報告書

企業名：株式会社MCラボ

企業責任者名：代表取締役社長 幡手 泰雄

課題名：環境調和型土壌改良マイクロカプセルの調製技術開発

## 1. 目的

環境に配慮した新規な機能を持つ数種類のマイクロカプセル、すなわち有機農業に寄与する有用微生物内包マイクロカプセルや省エネルギー・炭酸ガス削減に寄与できる蓄熱性マイクロカプセル等の調製技術を開発し、さらに実用につなげるスケールアップ技術について検討する。

## 2. 成果の概要

有用微生物内包マイクロカプセル及び蓄熱材を内包した、潜熱および吸湿能を持つマイクロカプセルを調製した。有用微生物内包マイクロカプセルはネコブ線虫等を駆除できる、(市場として確立している)現行の土壌改良材剤と競合できる、環境に配慮した乳酸菌内包マイクロカプセルである。今後は、実用化にとって必須であるスケールアップを実現する事で対処していきたいと考えている。潜熱および吸湿能を持つマイクロカプセルはハイブリッド壁を持っており蓄熱剤として有用な材料になりうるものである。今後は、吸湿能の検討および粒径の微小化を検討していきたい。

## 3. 総合所見

ポストドクターの活用により一定の成果が得られた。

大学発ベンチャーとしての多岐にわたるマイクロカプセル事業中の注力研究項目の開発に従事し、特に蓄熱性マイクロカプセルで進展が見られた。製品化を目指しての計画と体制構築による継続研究が期待される。

## 4. 参考

- ・ J S T 企業化開発事業の事業名：大学発ベンチャー創出推進, 委託開発
- ・ 採択年度：平成 18 年度
- ・ 課題名：環境改善を指向したマイクロカプセルの調製と製造